



株式会社 アサンテ 【東証一部 証券コード6073】



2015年9月5日 東京IPO IRセミナー

会社概要



社名	株式会社 アサンテ
設立	1973年9月（創業1970年5月）
代表者	代表取締役社長 宗政 誠
本社所在地	東京都新宿区新宿1丁目33番15号
事業内容	<ul style="list-style-type: none">■ 白蟻対策、湿気対策、地震対策、リフォーム、太陽光発電■ 事務所・飲食店を中心とした害虫・害獣防除
事業所	74カ所（支店：14カ所 営業所：60カ所）
資本金	11億円（2015年3月期末）
従業員数	962名（含む嘱託等）（2015年3月期末）

沿革



1970年	昭和45年	5月	宗政誠が三洋消毒社を創業し、害虫・害獣防除業を開始
1973年	昭和48年	9月	三洋消毒株式会社に改組、宗政誠が代表取締役役に就任
1979年	昭和54年	9月	藤枝市農業協同組合と業務提携（農協との提携の端緒）
1990年	平成2年	12月	静岡県浜松市に三ヶ日総合研修センターを開設
1994年	平成6年	1月	CIを導入し、称号を株式会社アサンテに変更
1996年	平成8年	4月	現本社社屋を取得し、移転
2002年	平成14年	3月	福島県耶麻郡に猪苗代総合研修センターを開設
2006年	平成18年	6月	「シロアリ防除ロボット」の開発が経済産業省支援事業に採択
		7月	シロアリ探知犬をアメリカから導入
2009年	平成21年	6月	宗政誠が公益社団法人日本訪問販売協会監事に就任
2010年	平成22年	10月	トコジラミ探知犬をアメリカから導入
2013年	平成25年	3月	東京証券取引所市場第二部へ上場
2014年	平成26年	4月	東京証券取引所市場第一部指定
2015年	平成27年	3月	三ヶ日総合研修センターを建替え

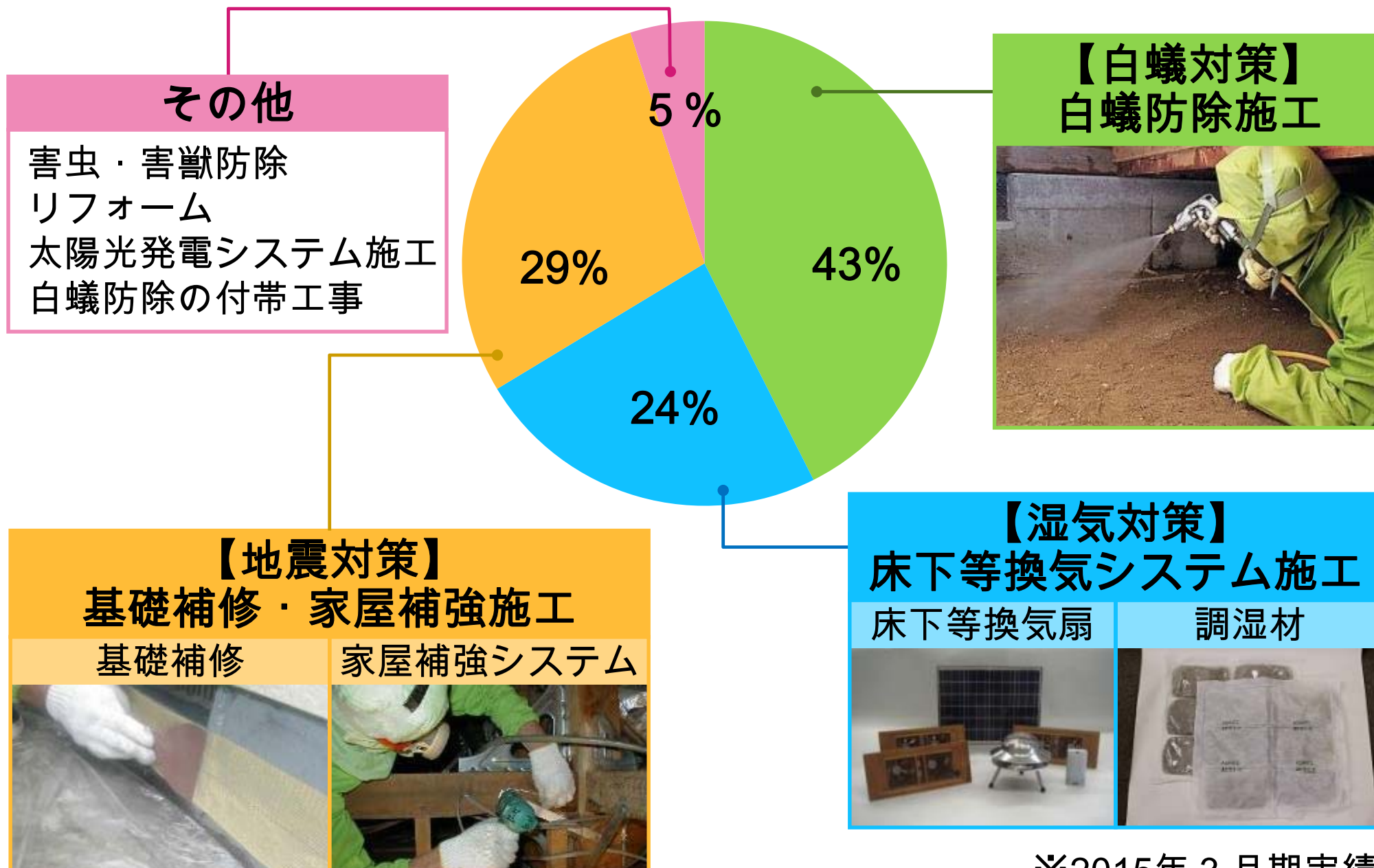
事業内容 1 【 サービス別 】



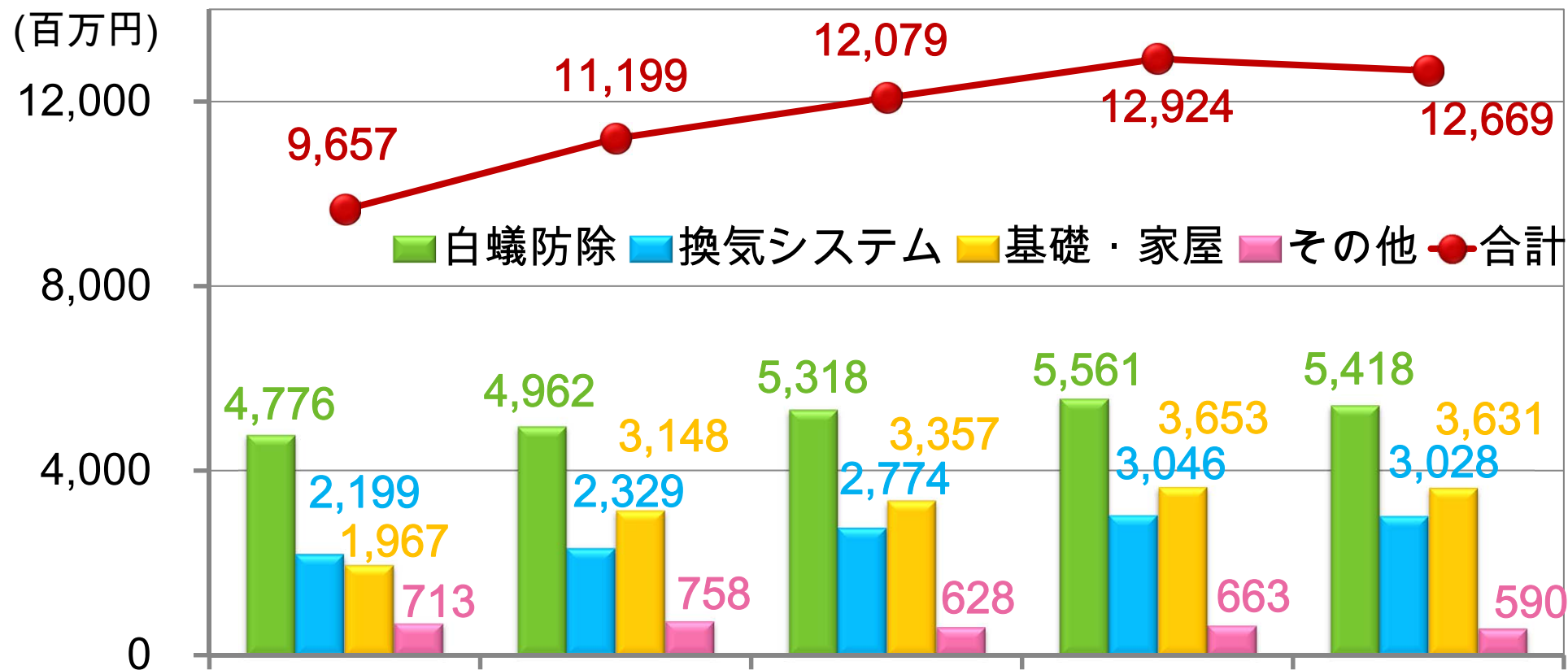
白蟻防除を中心とした総合ハウスマンテナンスを提供

主な対象先	商品（サービス）		内 容
一般家屋	白蟻対策	白蟻防除施工	白蟻の発生予防と駆除
	湿気対策	床下等換気システム施工	床下等換気扇取付 調湿剤敷設
	地震対策	基礎補修・ 家屋補強施工	コンクリート基礎の補修 構造材の接合部分を補強金物等で補強
	エコ対策	太陽光発電システム施工	太陽光発電システムの施工
	維持対策	リフォーム	耐震工事 リフォーム工事、新築工事、水回り改修
事業者等	衛生対策	害虫・害獣防除業務	害虫・害獣の駆除等管理業務 (ネズミ・ゴキブリ・ハト・トコジラミ等)
		殺菌処理業務	病院等施設の清潔度に合わせた殺菌消毒他

事業内容 2 【 売上構成 】

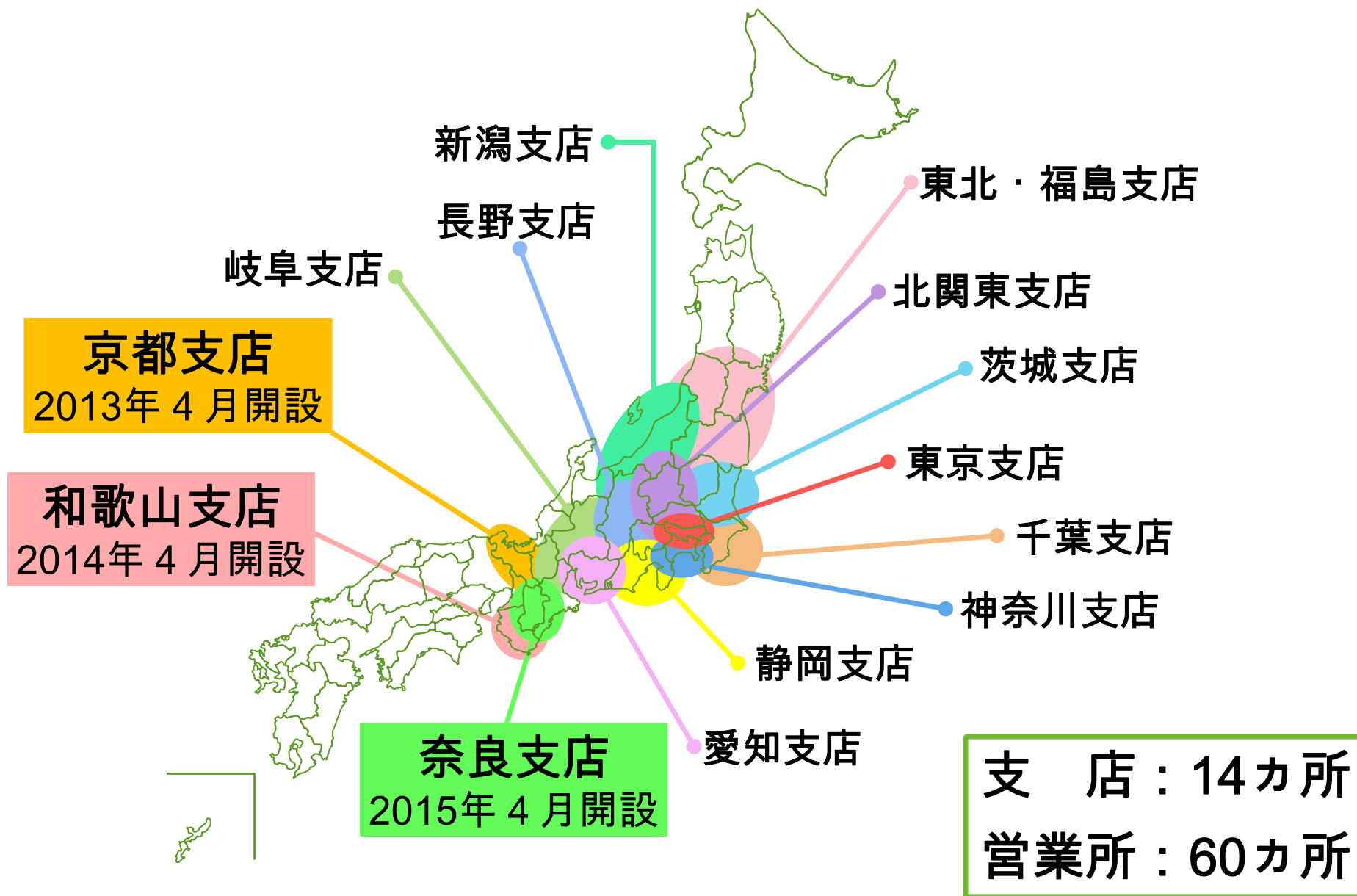


サービス別売上高推移



	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期
白蟻防除	49.5%	44.3%	44.0%	43.0%	42.8%
換気システム	22.8%	20.8%	23.0%	23.6%	23.9%
基礎・家屋	20.4%	28.1%	27.8%	28.3%	28.7%
その他	7.4%	6.8%	5.2%	5.1%	4.7%

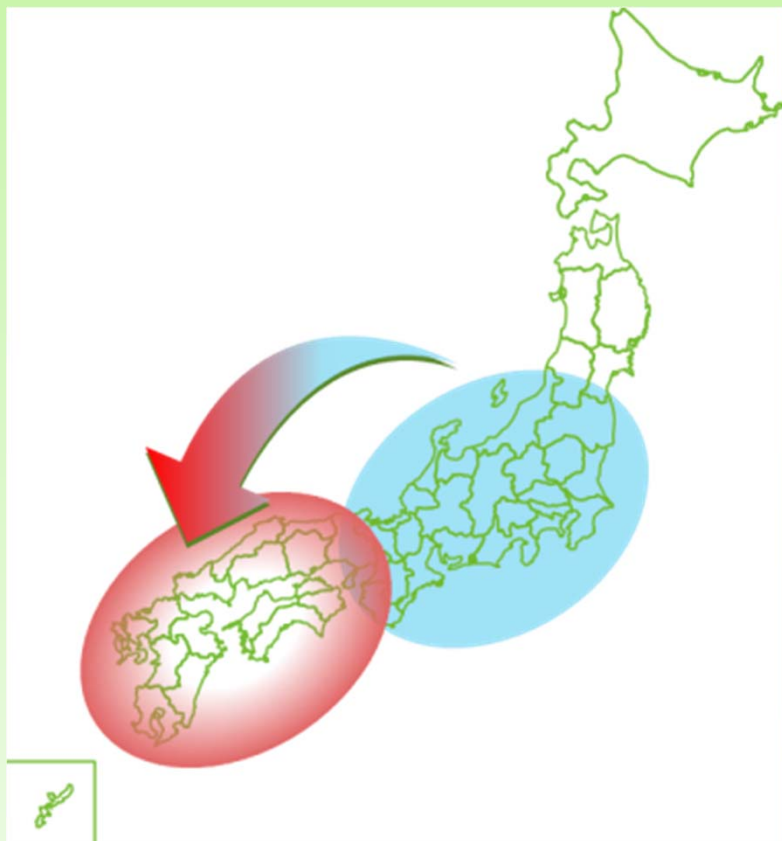
営業エリア





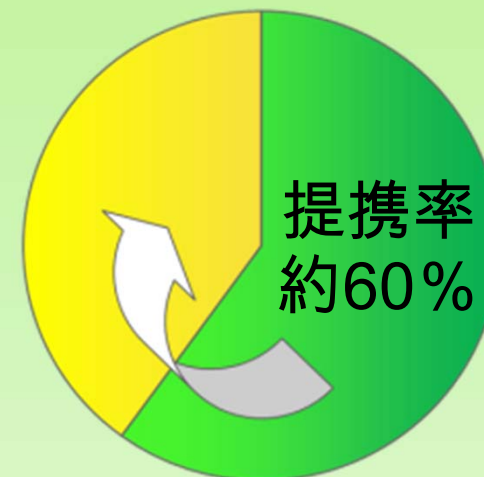
営業エリアの拡大

農協との業務提携を進め
東日本から西日本へ進出



既存営業エリアの深耕

エリア内農協提携率



既存エリア内の未提携農協

開拓の余地



日本人の心である「木」の文化

木の特長

- 耐久性に優れる
- 加工しやすい
- 温かみがある
- 再生可能



木の弱点

- 天災・火災に弱い
 - 白蟻被害・腐朽を受けやすい
- ↑メンテナンスで抑制可能な弱点

アサンテの使命

- 家屋の長寿命化を図る
- 木の文化を後世に伝える



人と技術を育て、人と家と森を守る

お客様
第一主義

優秀な
人材の育成

技術ノウハウの
共有

白蟻防除
湿気対策
地震対策

お客様に
「安全・安心・快適性」
を提供

地球環境問題
に貢献

社会貢献

強み 1 【 営業循環に係る総合力 】



利益獲得までの随所に強みに関係

	売上・営業面				利益面
	訪問 契約	施工	アフター メンテナンス	クレーム 処理	高水準の 利益率を 維持
強みのポイント	契約率の高さ 値引きを しない	ノウハウの 蓄積	既存お客様宛 売上増 再契約の獲得	お客様満足度 向上	
農協との広域に亘る提携	●		●		●
お客様第一主義	●		●	●	
徹底したコンプライアンス体制	●	●	●	●	●
蓄積された技術力		●	●	●	●
充実した社員教育	●	●		●	
健全な財務体質	●				●



当社独自のビジネスモデル

21都府県約200農協と業務提携

- 信頼度の向上
- 地域密着型の営業活動
- 施工代金は農協が回収



他社との
差別化



信用を生むコンプライアンスの徹底

■ 当社のコンプライアンス体制

- 独自の「アサンテコンプライアンスプログラム」を保有
- 当社社員による訪問営業・施工・アフターメンテナンス



- ◆ 営業と技術の相互牽制チェック
- ◆ サービス審査室による契約に至る過程のコンプライアンスチェック
- ◆ お客様相談室によるクレーム等のDB作成と分析
- ◆ 監督官庁での情報収集

強み 4 【蓄積された技術力】



応用力を生む豊富な実績

施工ノウハウ蓄積による応用力と効率化

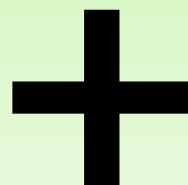
40年以上のノウハウの蓄積

施工スピードの向上 施工事故の減少

事例の共有

集合研修

社内報



お客様満足度の向上

売上の増加

生産性の向上

強み 5 【 教育体制の充実 】



営業エリアの北と南に総合研修センターを保有



猪苗代総合研修センター（福島県）



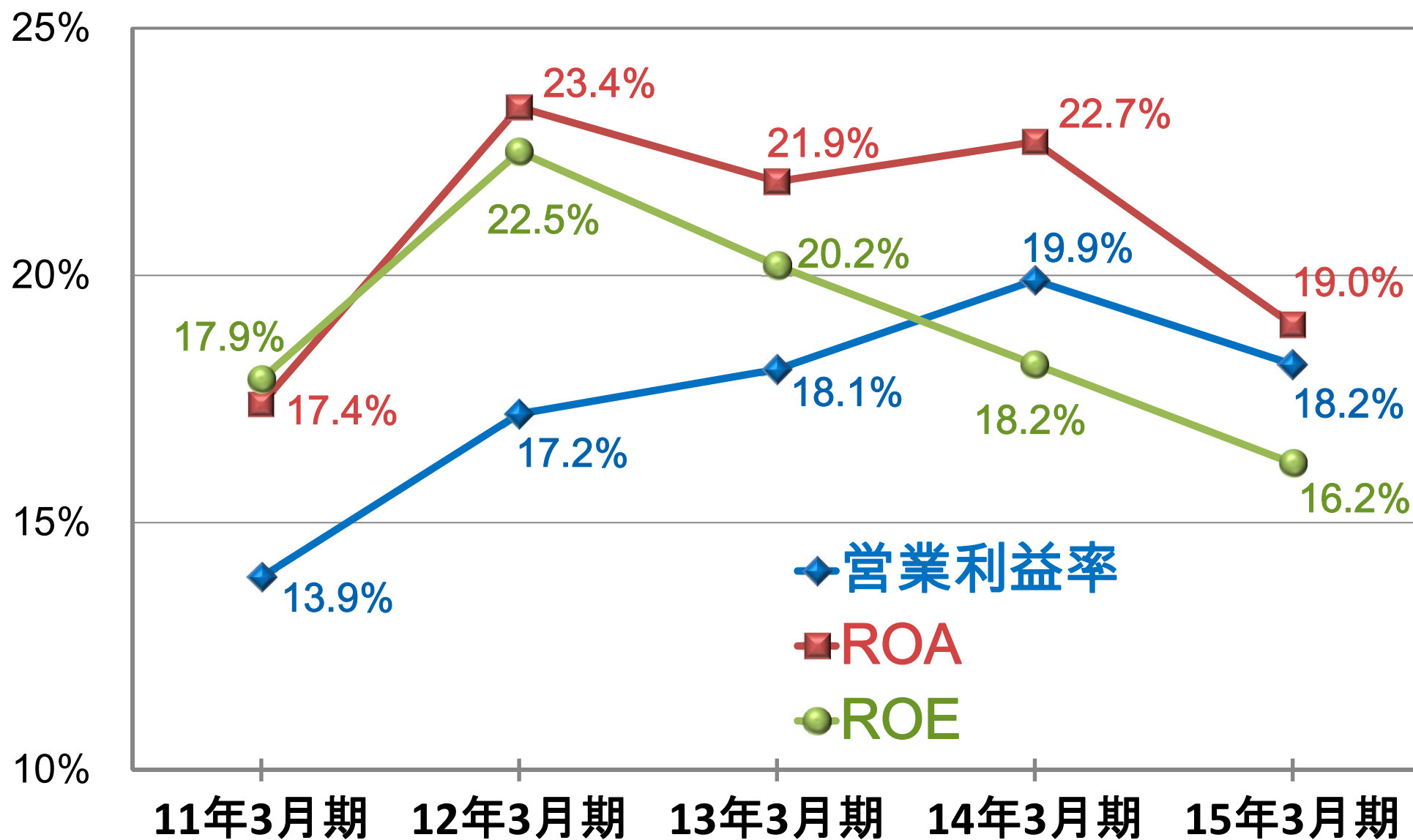
三ヶ日総合研修センター（静岡県）

※2015年3月に建替え

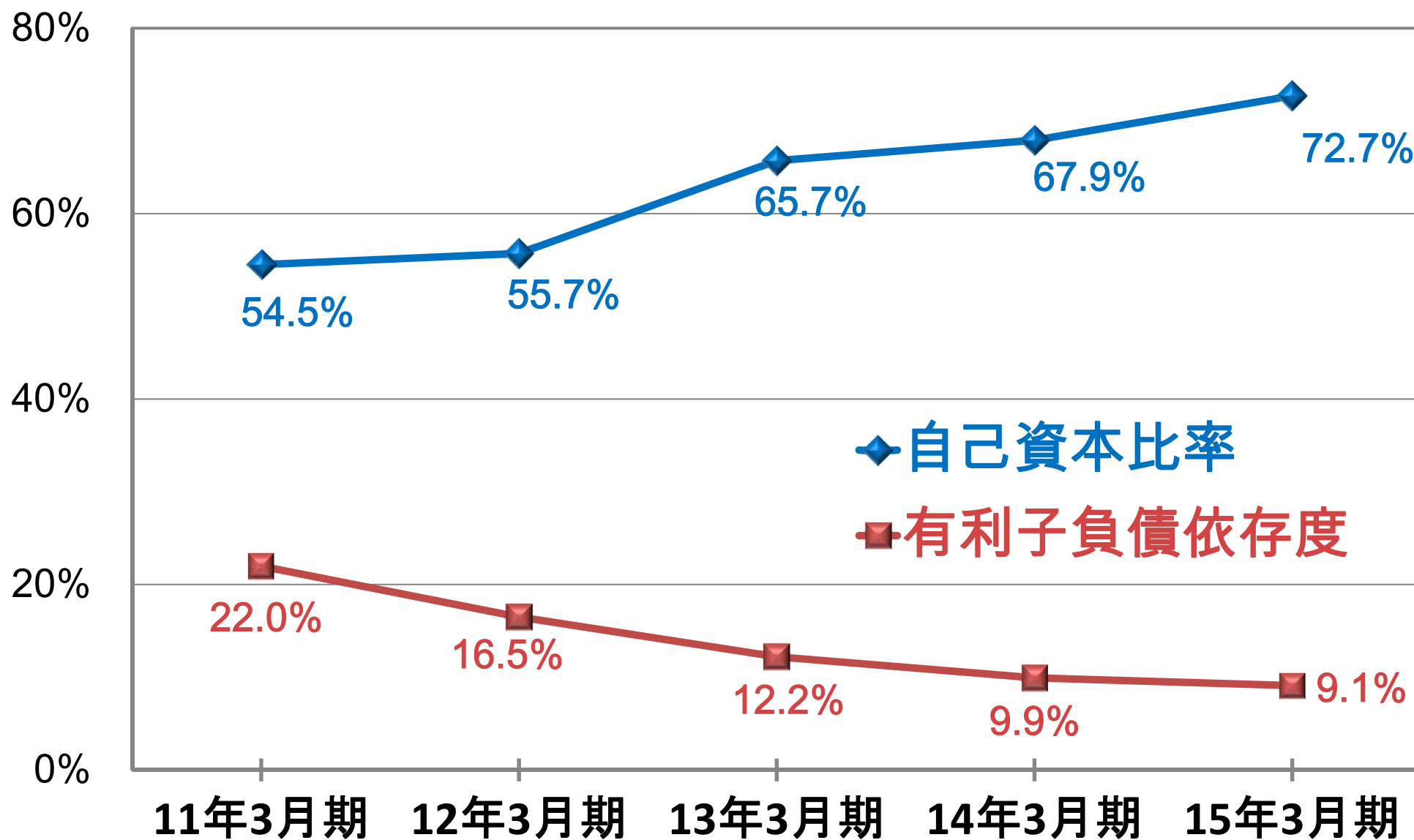
研修メニューの例

- 新卒採用関連研修
 - 技術系・営業系・CS研修
- 中途採用関連研修
 - 営業系・技術系研修
- 既存従業員向け研修

強み 6 【健全な財務体質(収益性)】

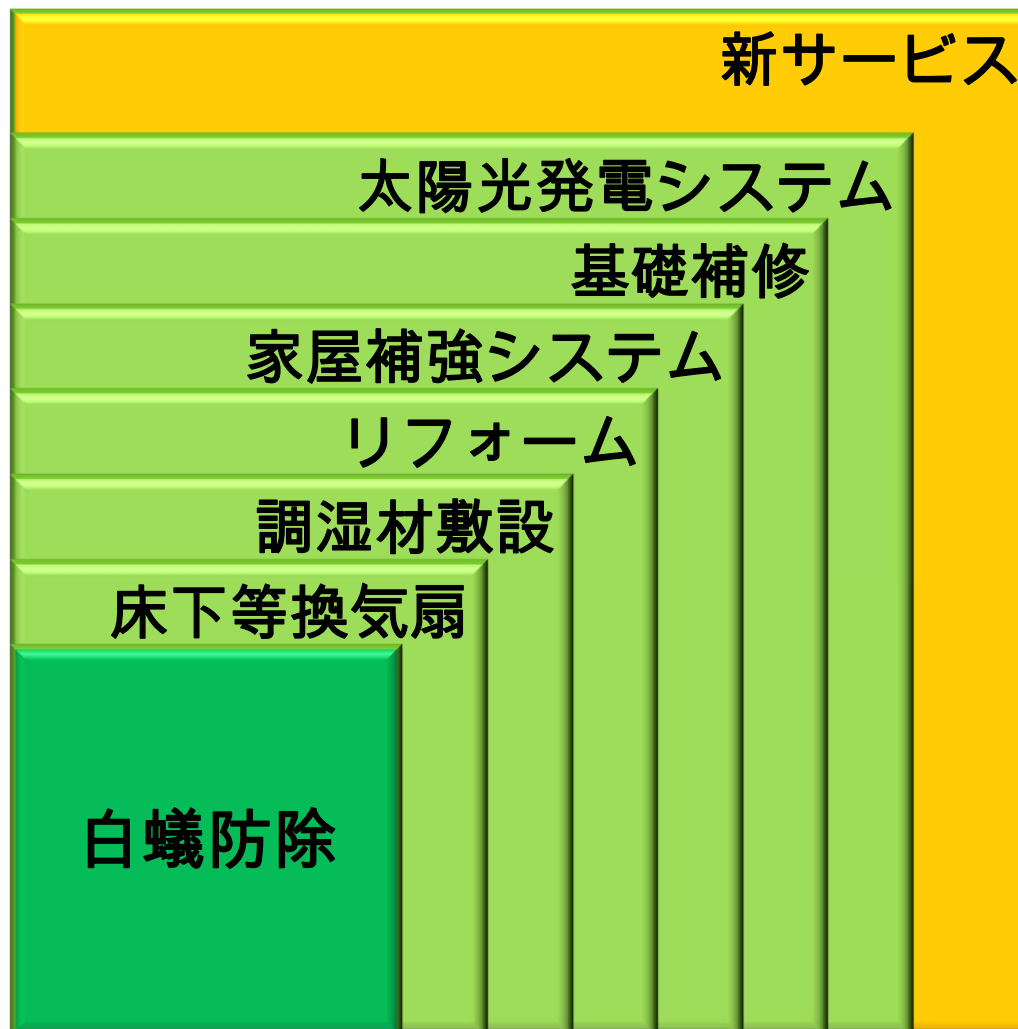


強み 7 【健全な財務体質(安全性)】





安心・安全を与える、高度で広範囲なハウスマンテナンスを
提供するためのサービスのラインナップ





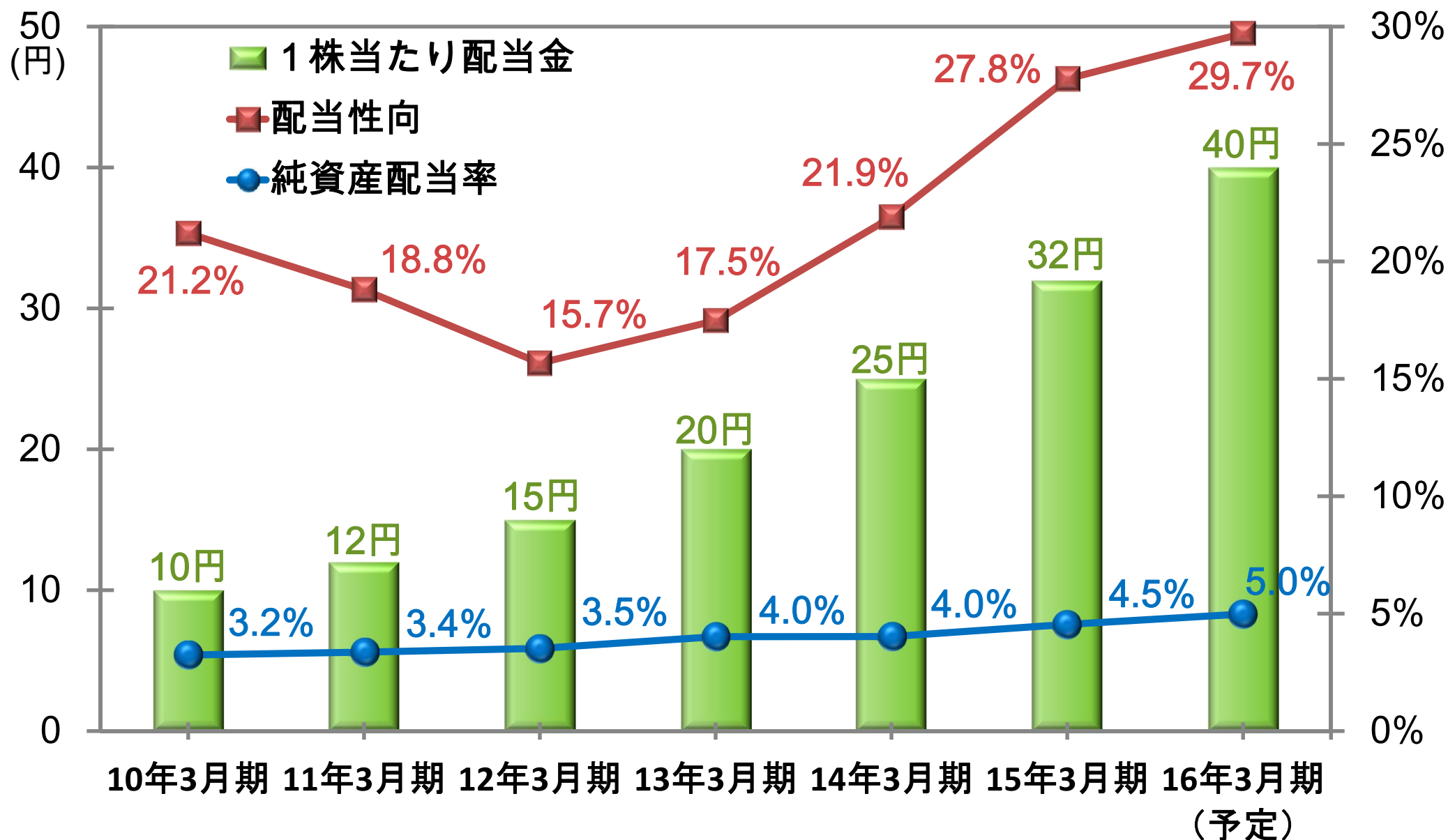
1 新規営業エリアの拡大と
既存エリアの深掘り

2 白蟻防除サービスを中心とした成長

3 業界のリーダーとして
白蟻対策の重要性をアピール

4 地域密着型で地道な事業拡大と
健全な財務体制の堅持

株主還元 1 【 配当 】





制度内容

- 対 象：3月末、9月末に1単元以上保有の株主様
- 優待内容：三菱UFJニコスギフトカード1,000円分
- 贈呈時期：毎年6月、12月（予定）



株主還元 3 【 利回り 】



① 株価 (8月28日終値)	1,648円
② 単元株数	100株
③ 単元株購入金額 (①×②)	164,800円
④ 1株当たり配当金	40円
⑤ 単元株配当金 (②×④)	4,000円
配当利回り (⑤/③)	2.4%
⑦ 株主優待 (1,000円商品券)	1,000円
⑧ 3月末、9月末の年2回贈呈 (⑦×2)	2,000円
【ご参考】配当 + 優待利回り※ ((⑤ + ⑧) / ③)	3.6%

※ 1単元を1年保有の場合

白蟻 1 【分布】



- 日本には23種が生息するが、加害種は主に4種
- 北海道の一部を除く日本全国に分布し、冬でも休眠することなく活動
- ヤマトシロアリとイエシロアリの被害が大きく広域に及ぶ
- 4月下旬～7月上旬に有翅虫が巣から飛び立つ（群飛）

日本産主要シロアリの分布

- ヤマトシロアリ棲息地域
- イエ・ヤマト混棲地域
- イエシロアリ分布北限
- ダイコクシロアリ分布北限
- アメリカカンザイシロアリ発見地



参考文献：公益社団法人 日本しろあり対策協会
『平成25年版 しろあり及び腐朽防除施工の基礎知識』

白蟻 2 【生態】



- 体長は 5 mm ほど
- 熱帯～温帯の温暖な地域に生息
- 木材のセルロースが主食
- ゴキブリに近縁の昆虫
- 森林では物質循環に大きな役割を果たす



3 ~ 5 mm

ヤマトシロアリ(職アリ)



5 mm 前後

イエシロアリ(職アリ)

白蟻 3 【床下のシロアリ】



コロニーの規模

- ヤマトシロアリ
通常 1 ~ 2 万匹
3 万匹を超えることは少ない
- イエシロアリ
100 万匹を超えることがある

参考文献：公益社団法人 日本しろあり対策協会
『平成25年版 しろあり及び腐朽防除施工の基礎知識』



蟻道



- 空気の動きを嫌う白蟻が形成した活動経路
- 地中から基礎などの表面に蟻道を作り、侵入経路となる

参考文献：公益社団法人 日本しろあり対策協会
『平成25年版 しろあり及び腐朽防除施工の基礎知識』

白蟻 4 【羽蟻の群飛】



群飛のタイミング

- ヤマトシロアリ
4月下旬(西日本)～6月(東北・北海道)
日中(特に雨後の温暖多湿な日)
- イエシロアリ
5月下旬(沖縄・小笠原)～7月上旬(関東)
温暖多湿な夕刻から夜間
- 群飛後、羽を落とした雌雄1対から新しいコロニーが創設される

参考文献：公益社団法人 日本しろあり対策協会
『平成25年版 しろあり及び腐朽防除施工の基礎知識』



白蟻 5 【 新たな脅威 】



1976年
最初の発見地
東京都江戸川区

荷物に付着して渡来

原産地

北アメリカ

新たな脅威
アメリカカンザイシロアリ

- 発見が難しい
- 被害が甚大
- 侵入を防ぐことが困難

特徴的な形のフン

- 種特定の手がかり

当社のシロアリ探知犬による非破壊検査が有効

白蟻 6 【アメリカカンザイシロアリ】



アメリカカンザイシロアリへの対応について 京大大学生存圏研究所 吉村剛教授のコメント

- 現在、“日本沿岸部を中心に点在分布”する種
- 地域全体に被害が広がる傾向が強い
- 放置すれば15～20年後にアメリカと同等の被害になる可能性
- 必要なこと
 - 社会問題と捉え、地域行政・学者・業者が協働する
 - 発生の早期発見により面的拡大を防ぐ
 - 社会に対する啓蒙



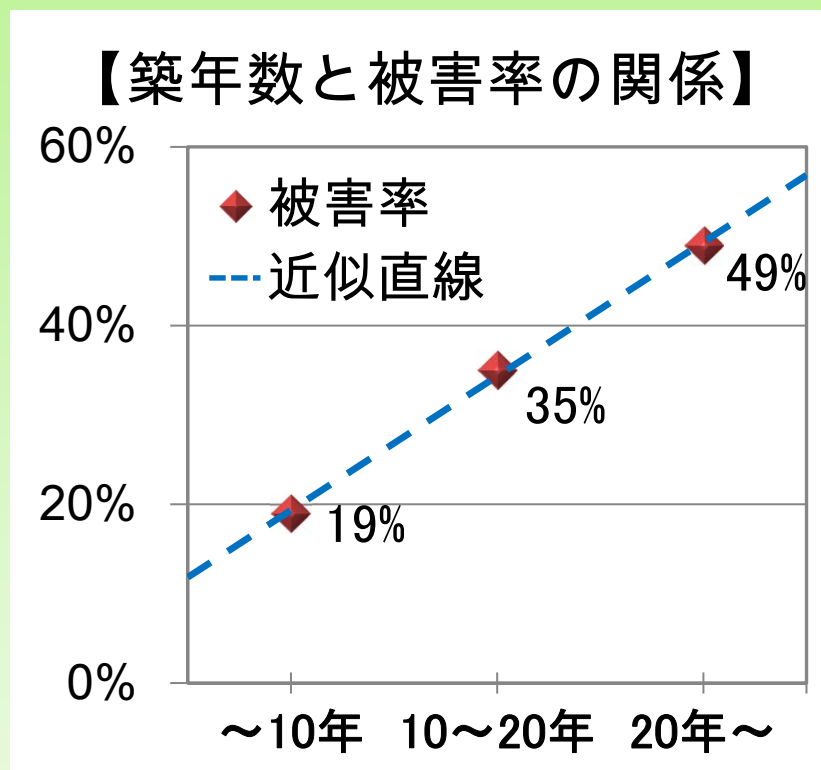
アメリカカンザイ
シロアリ(職アリ)

白蟻被害 1 【被害実態】



■ 日本しろあり対策協会による被害実態調査 (全国平均被害率)

● 築年数に従い、被害率が上昇



● 地域による被害率の違い

温暖地で高く、寒冷地で低い

- ✓ 沖縄：36.02%
- ✓ 九州：37.34%
- ✓ 四国：37.36%
- ✓ 北海道・東北地域：25.04%

● 文化財の被害

文化財建造物の被害率：42.6%

青森県下まで被害が北上

(1971～73年 文化庁による国宝・重要文化財の調査)

● 住宅の耐用年限の短縮

腐朽のみ：約36年



大きな白蟻被害：約17年

白蟻被害 2 【床下】



【白蟻被害例①】



【白蟻被害例②】



【白蟻被害例③】



【床下の結露】



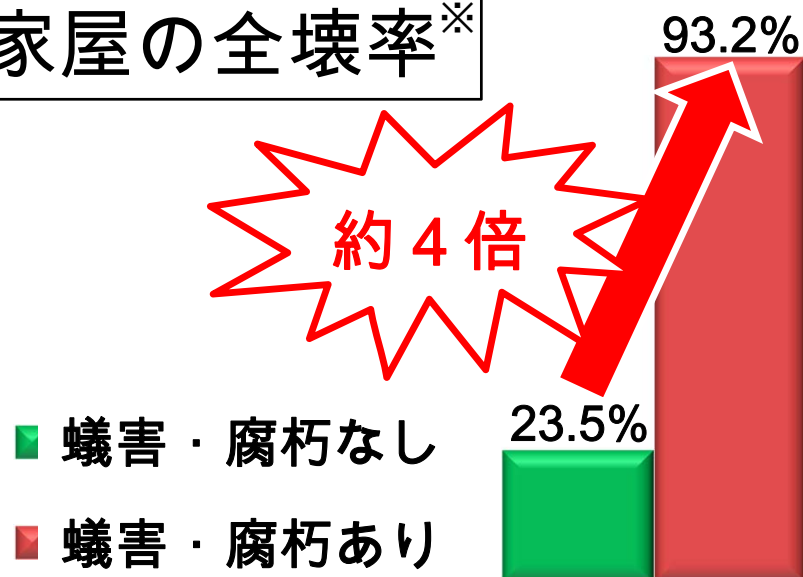
白蟻被害 3 【 私たちのリスク 】



家屋倒壊のリスク

阪神淡路大震災における被害

家屋の全壊率※



白蟻被害や腐朽によって
家屋の倒壊リスクが跳ね上がる

※出所：木造住宅等震災調査委員会
「平成7年阪神・淡路大震災木造住宅等震災調査報告書」

- 家屋寿命の短命化
- 安全性・財産価値低下
- 文化財毀損

総合的リスク上昇
社会問題



歴史的文化財への被害 —後世へ伝えていく責任—

■ 桂離宮の空前の大修理（昭和51年）

（平成15年9月2日放送 NHK「プロジェクトX」）

- 築400年の数寄屋風書院造の別荘に、床が傾くほどの白蟻被害

■ 清水寺「平成の大修復」変更も シロアリに「舞台」グラリ

（平成23年6月8日 産経新聞）

- 「清水の舞台」を支える柱に白蟻被害が発生し、「根継ぎ」が必要になった

■ 薬師寺：東塔にシロアリ被害 ヒノキの部材で補修へ

（平成27年1月28日 毎日新聞）

- 塔を貫く心柱の最下部から約2.7mまで白蟻被害が及び、空洞となっていた

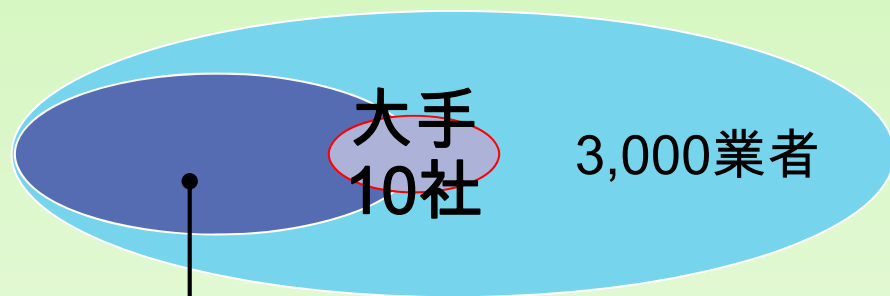
業界 1 【特徴】



白蟻防除業界の特徴

1. 中小零細業者の構成率が高い
2. 度重なる法制強化による淘汰
3. 創業者の高齢化による後継問題

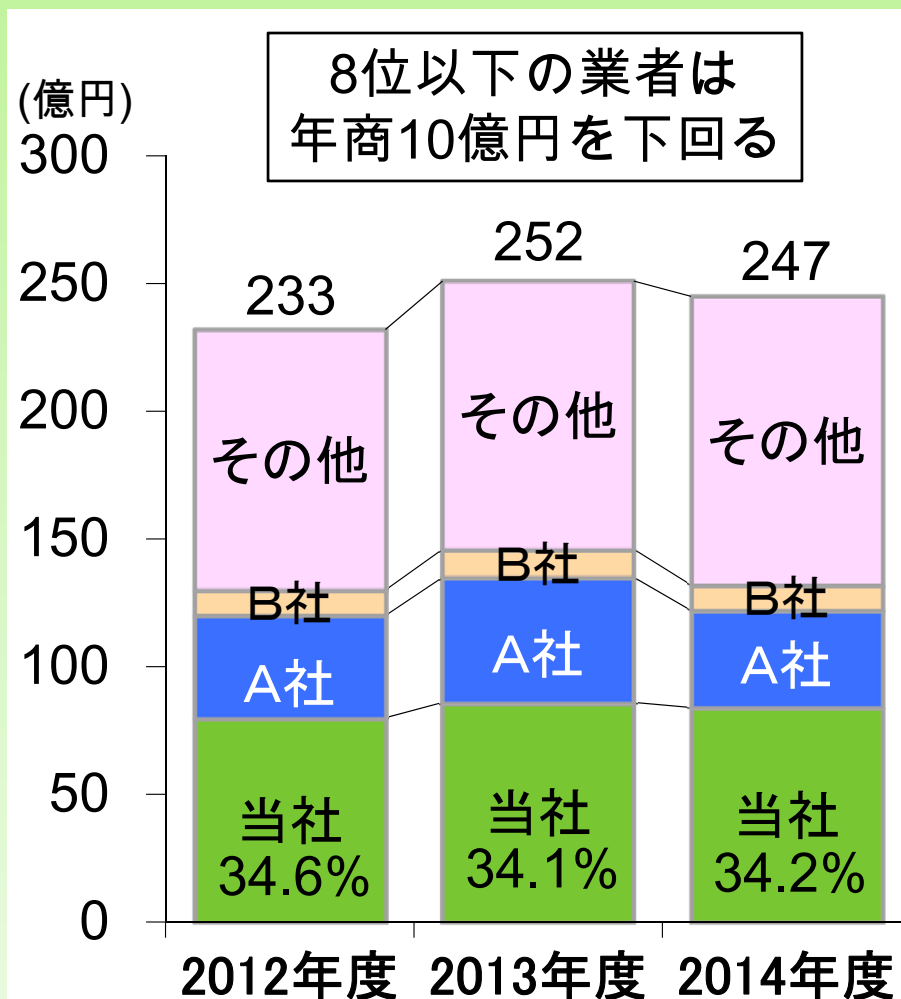
業者数の減少



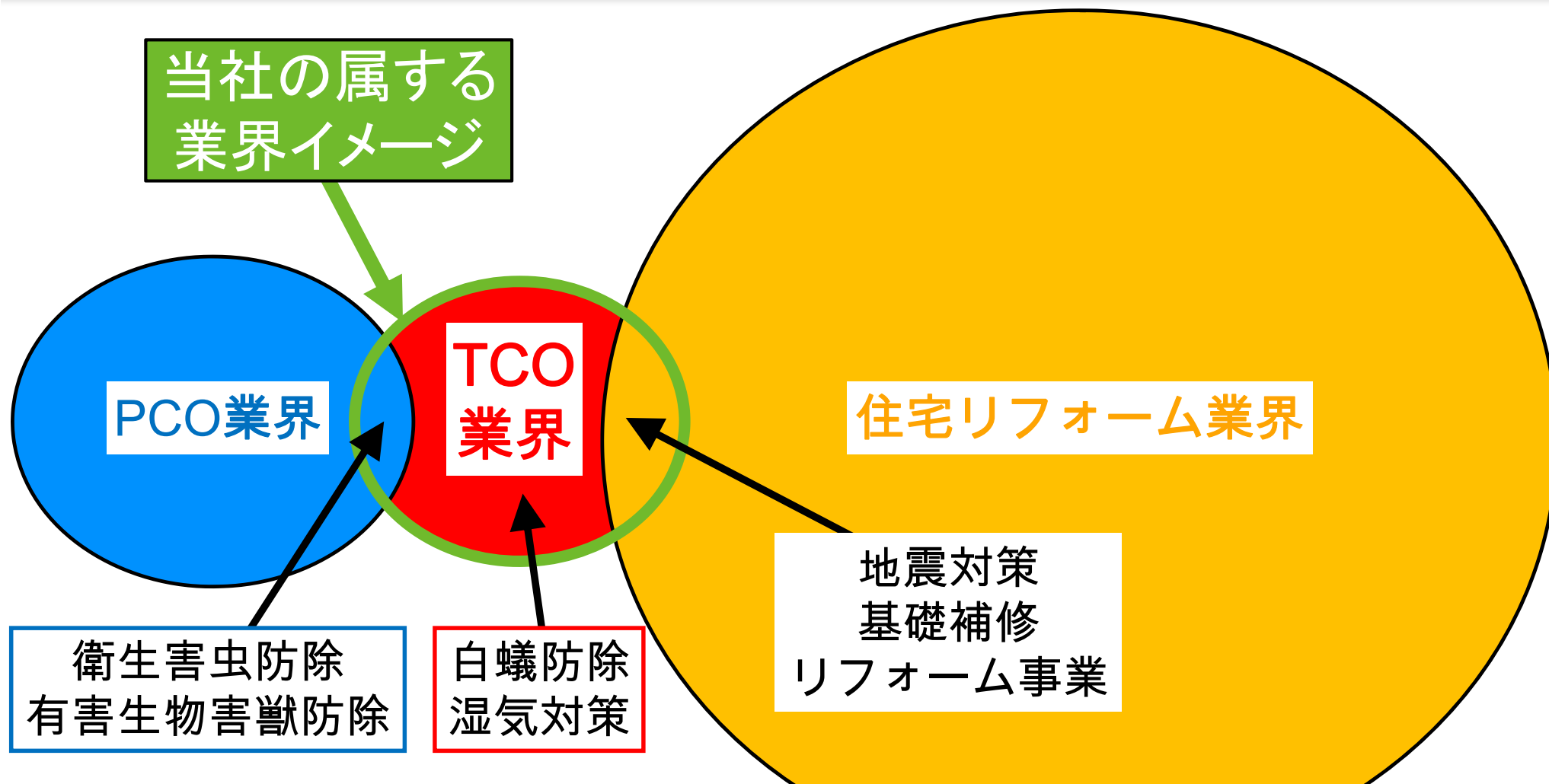
「日本しろあり対策協会」加盟730業者
同協会では、全業者数を加盟業者数の約
4倍であると認識している

大手10社売上高の推移

※当社推定による
※床下等換気システムを含む



業界 2 【 事業イメージ 】



- PCO(Pest Control Operator)業界
…ペストコントロール業界
害虫・害獣などの防除
- TCO(Termite Control Operator)業界
…白蟻防除業界

※円の面積は業界売上高（当社推計）の大きさのイメージです。

業界 3 【 潜在需要の規模 】



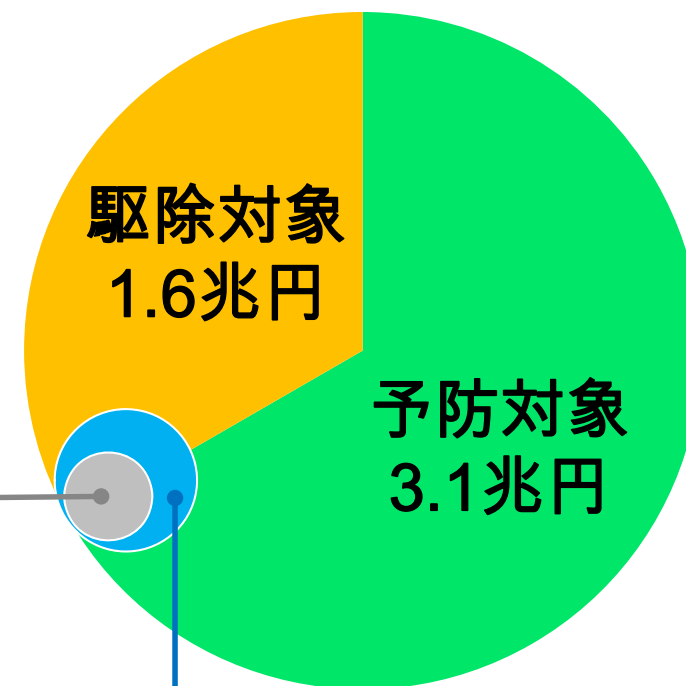
潜在需要のイメージ

- 木造戸建住宅数 26百万戸
「平成25年住宅・土地統計調査結果」(総務省統計局)
- 潜在需要 約4.7兆円
- 白蟻被害などの確率 3軒に1軒
(日本しろあり対策協会調べ)

駆除対象 **約1.6兆円** 予防対象 **約3.1兆円**

「潜在需要の掘り起こし」が成長戦略

- 市場拡大余地が大きい
- 薬剤の有効期間は5年
→継続的な施工が必要



2014年 推定業界売上高合計
(白蟻防除のみ) **459億円**※

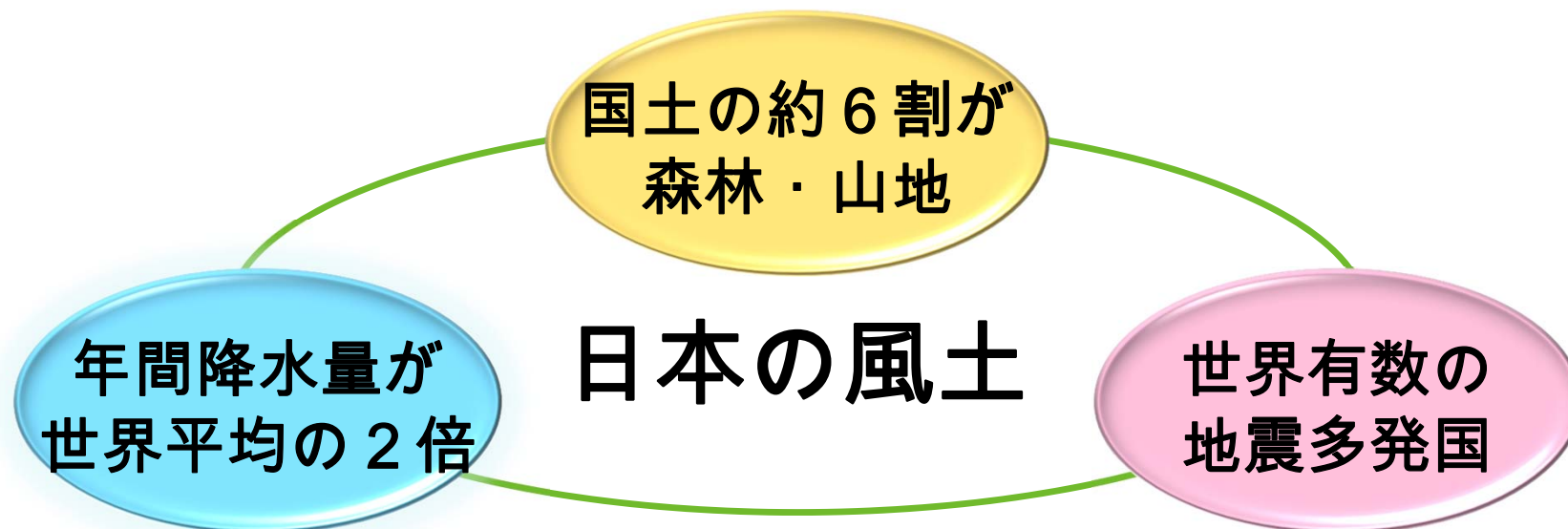
当社推定
業界大手10社売上高合計
(含む床下等換気システム)
247億円



PCO売上高上位100社ランキング (GIE Media社「PCT Magazine」2014年5月27日号)

- 上位100社の売上高合計は約6,300億円 (前年比約300億円増)
- そのうちTCO(白蟻防除)の売上高は約1,400億円 (当社概算)
- 上位 3 社はNY証券市場に上場
 - 1 位 Rollins
 - 2 位 Terminix International (親会社のService Masterが上場)
 - 3 位 Ecolabo

事業環境 1 【 多い木造住宅 】



国民の約8割が木造住宅を指向
戸建ストックの約9割が木造住宅[※]

ハウスマンテナンスとして
白蟻・湿気・地震対策が必須

※「平成25年住宅・土地統計調査結果」(総務省統計局)

事業環境 2 【社会との関係】

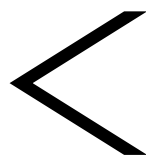


住宅の長寿命化＋ストック重視政策

滅失住宅の平均築後経過年数長期化
【日本 30年、アメリカ 55年、イギリス 77年^{※1}】

既存住宅流通のシェア上昇
【日本 14.7%、アメリカ 89.3%、イギリス 88.0%^{※2}】

新築住宅の技術向上



既存住宅の
メンテナンス向上

※1 国土交通省まとめ
※2 国土交通白書2015

社会における「住宅の長寿命化」意識向上

当社事業の認知度向上
【白蟻対策・湿気対策・地震対策】



■ 時代の要請として政策化された「住宅の長寿命化」

● 地球環境問題

地球温暖化、廃棄物の累積、資源の濫用対策

● 少子高齢化

住宅サイクルの長期化 → 一世代あたり住宅への投資額減少
→ 教育などへの投資額増額

■ 政策化

● 住生活基本計画（平成23年3月15日閣議決定）

➤ 「いいものを作って、きちんと手入れして、長く大切に使う」
社会へ

➤ ストック重視の施策展開

- 既存住宅の流通シェア 14%(H.20) → 25%(H.32)
- 滅失住宅の平均築後年数 約27年(H.20) → 約40年(H.32)

事業環境 4 【 国の政策との関係② 】



■ 既存住宅インスペクション・ガイドライン (国土交通省 平成25年6月)

- 中古住宅は新築時の性能や、維持管理・経年変化により品質差が発生
- 中古住宅の取引時に物件の状態・品質の把握が必要



第三者による客観的な調査 = インスペクション

検査項目…構造耐力上の安全性に問題のある可能性が高いもの

(例1) 蟻害・腐朽

当社の白蟻対策
湿気対策

(例2) 基礎部分
コンクリートの
ひび割れ・欠損

当社の地震対策

■ 中古戸建住宅に係る建物評価の改善に向けた指針のポイント

(国土交通省 平成26年3月)

- 基礎・躯体の機能喪失要因… **蟻害・腐朽**
- 木造住宅の長期間機能維持 ← **適切な防蟻処理や防水・防湿**

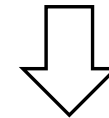


認知度向上活動 1 【探知犬チーム「くんくんズ®」】



特長

「におい」で
対象物を検知



非破壊で検査可能

日本初の取り組み

探知犬を
子犬から育成

シロアリ探知犬 ノア・キラ・ノコ

トコジラミ探知犬 ノア・サムソン・ノック

訓練中 ラリー

～アメリカから導入～

2006年 ノア

2010年 キラ・サムソン

認知度向上活動 2 【 神社仏閣プロジェクト 】



- 2005年からの取り組み
- 目的
 - 私たちは文化遺産を後世に引き継ぐ責任がある
 - 白蟻被害対策の必要性を働きかける

静岡 浅間神社



敦賀 気比神宮



認知度向上活動 3 【シロアリ防除ロボット開発】

- 2006年からの取り組み
- 経済産業省「サービスロボット市場創出支援事業」採択によるプロジェクトの継続
- お客様に住まいの状況や作業の様子をより詳細に、よりわかりやすくお伝えすると同時に作業の軽減を図る

四天王寺（大阪市）での公開実験の様子



認知度向上活動 4 【シロアリ注意報・プレスセミナー】

■ シロアリ注意報の発信 (2007年からの取り組み)



■ プレスセミナー開催 (2012年からの取り組み)

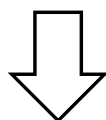


京大大学生存権研究所 吉村剛教授
(シロアリ研究の権威)



■ 既存住宅の保全意識が向上しつつある

- 環境保護・防災・優良中古住宅の流通拡大の風潮



当社業界の社会的な認知度向上

- 既存住宅を毀損する白蟻被害対策はニーズが高まる

■ 消費者マインドの
緩やかな回復

■ 労働需給の
逼迫が継続

2016年3月期 業績予想 2 【 主な取り組み 】



西日本への展開・既存営業エリアの深耕

CM放送・新聞折込などの販促活動



■ 奈良支店開設

- 営業エリアは21都府県に拡大

■ 社外取締役増員

(計 2 名)

■ 人事本部の設置

(「ヒト」のマネジメントを一括管理)

- 総合研修センターを活用した人材育成
- 西日本中心に増員
- シニア世代の活用

2016年3月期 業績予想 3 【 損益予想 】



- 売上高9.7%増加
- 営業利益13.1%増加、営業利益率0.6^{ポイント}上昇
- 当期純利益17.7%増加、当期純利益率0.8^{ポイント}上昇

(単位：百万円)	2015年3月期		2016年3月期		前期比	
	実績	構成比	予想	構成比	増減額	増減率
売上高	12,669	-	13,900	-	+1,230	+9.7%
売上総利益	9,021	71.2%	10,013	72.0%	+991	+11.0%
営業利益	2,299	18.2%	2,600	18.7%	+300	+13.1%
経常利益	2,349	18.5%	2,606	18.8%	+257	+10.9%
当期純利益	1,412	11.1%	1,661	12.0%	+249	+17.7%
EPS (円)	115.22	-	134.63	-	+19.41	+16.8%

2016年3月期 第1四半期 損益実績



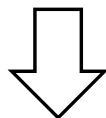
- 売上高は、消費マインドは依然弱いものの、前期中に増加した人員を既存顧客向け営業に充てて注力したことで前期比5.3%増加
- 人員増、拠点増に伴う費用が増加したが、営業利益率は前期並みに維持
- 四半期純利益は、経常利益の前期比4.9%増に加え、特別損益の前期比増加と法人税率引き下げ効果により前期比10.3%増加

(単位：百万円)	2015年3月期 1 Q		2016年3月期 1 Q		前期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
売上高	3,700	-	3,897	-	+196	+5.3%
売上総利益	2,663	72.0%	2,810	72.1%	+146	+5.5%
営業利益	809	21.9%	852	21.9%	+42	+5.2%
経常利益	807	21.8%	847	21.7%	+39	+4.9%
四半期純利益	497	13.5%	549	14.1%	+51	+10.3%
EPS (円)	40.80	-	44.49	-	+3.69	+9.0%



■ 既存住宅の保全意識が向上

- 環境保護、防災、優良中古住宅の流通拡大の風潮



当社業界の社会的な認知度向上

- 既存住宅を毀損する白蟻被害対策はニーズが高まる

労働需給の
逼迫が加速

オリンピックに向けて
消費者マインドが上昇

消費増税による
① 駆け込み需要
② 反動減
(考慮外)



■ 8%以上の売上高増加と高利益率の維持

- 白蟻防除サービスの構成率維持向上
- 主要3サービスの人員数増加
- 営業管理強化による施工効率・生産性の向上
- シニア営業職の強化
- ローコストオペレーションの徹底

■ 新規開拓エリア(西日本)

- 7拠点以上新設(京都・和歌山・奈良を含む)
- 営業・技術人員の増強

■ 既存エリア(東日本)

- 2拠点以上新設
- 人員の追加投入

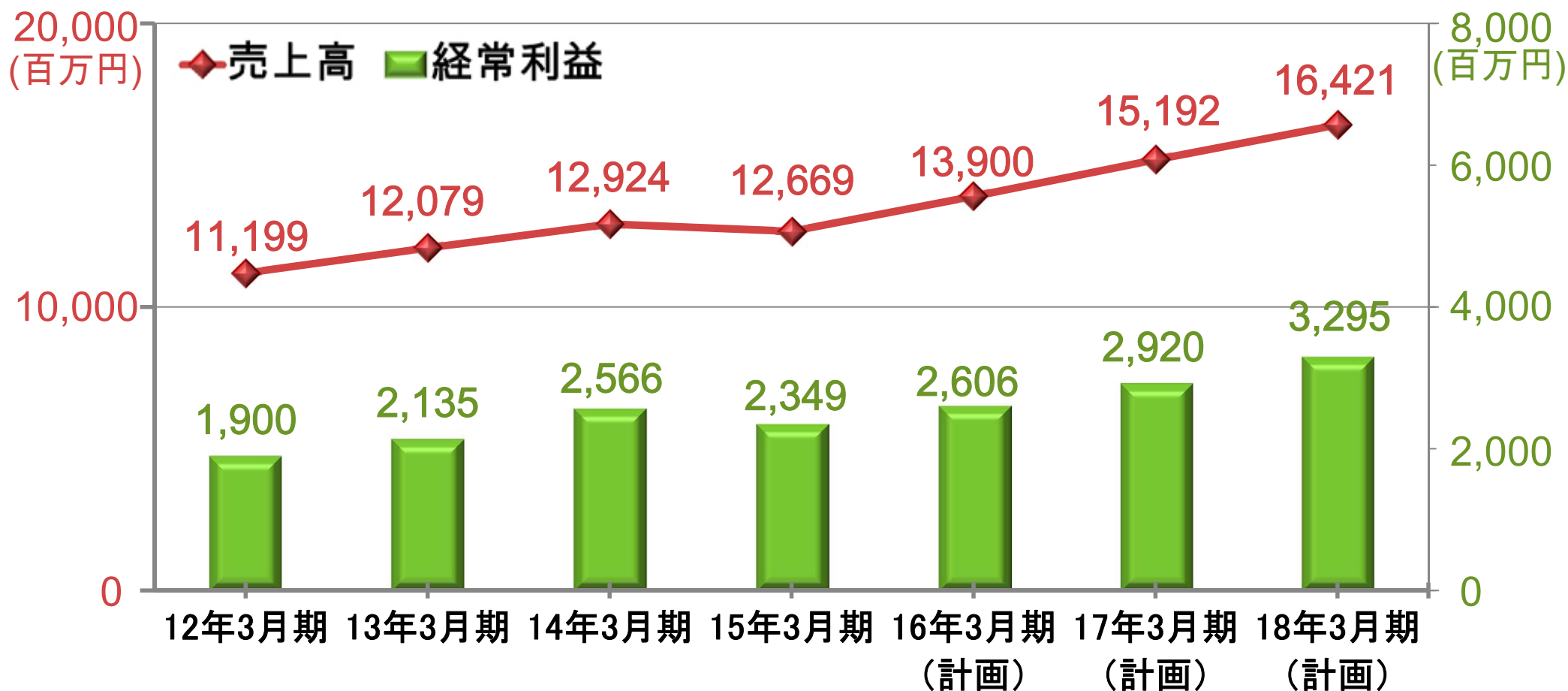
中期経営計画 3 【数値目標】



■ 2018年3月期売上高164億円、経常利益32億円 (経常利益率20.1%)

■ 売上高増加率 1年目9.7% 2年目9.3% 3年目8.1%

■ 経常利益率 1年目18.8% 2年目19.2% 3年目20.1%



株式情報 1 【 株式数と株主数 】

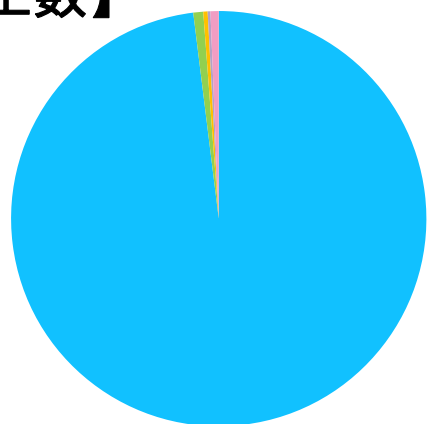
(2015年 3 月末現在)



発行可能株式総数 42,000,000株 発行済株式の総数 12,341,900株

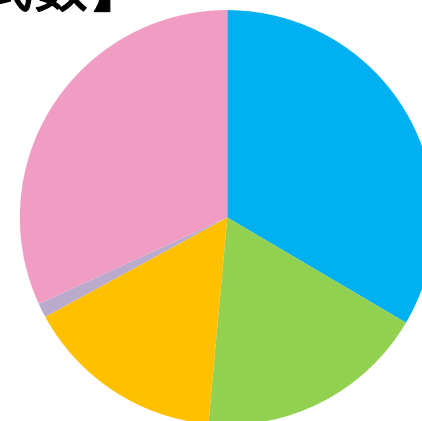
株主数 8,811名 (2014年 9 月末比 + 1,926名)

【所有者別株主数】



- 個人
- 外国法人等
- 金融機関
- 金融商品取引業者
- 一般法人

【所有者別株式数】



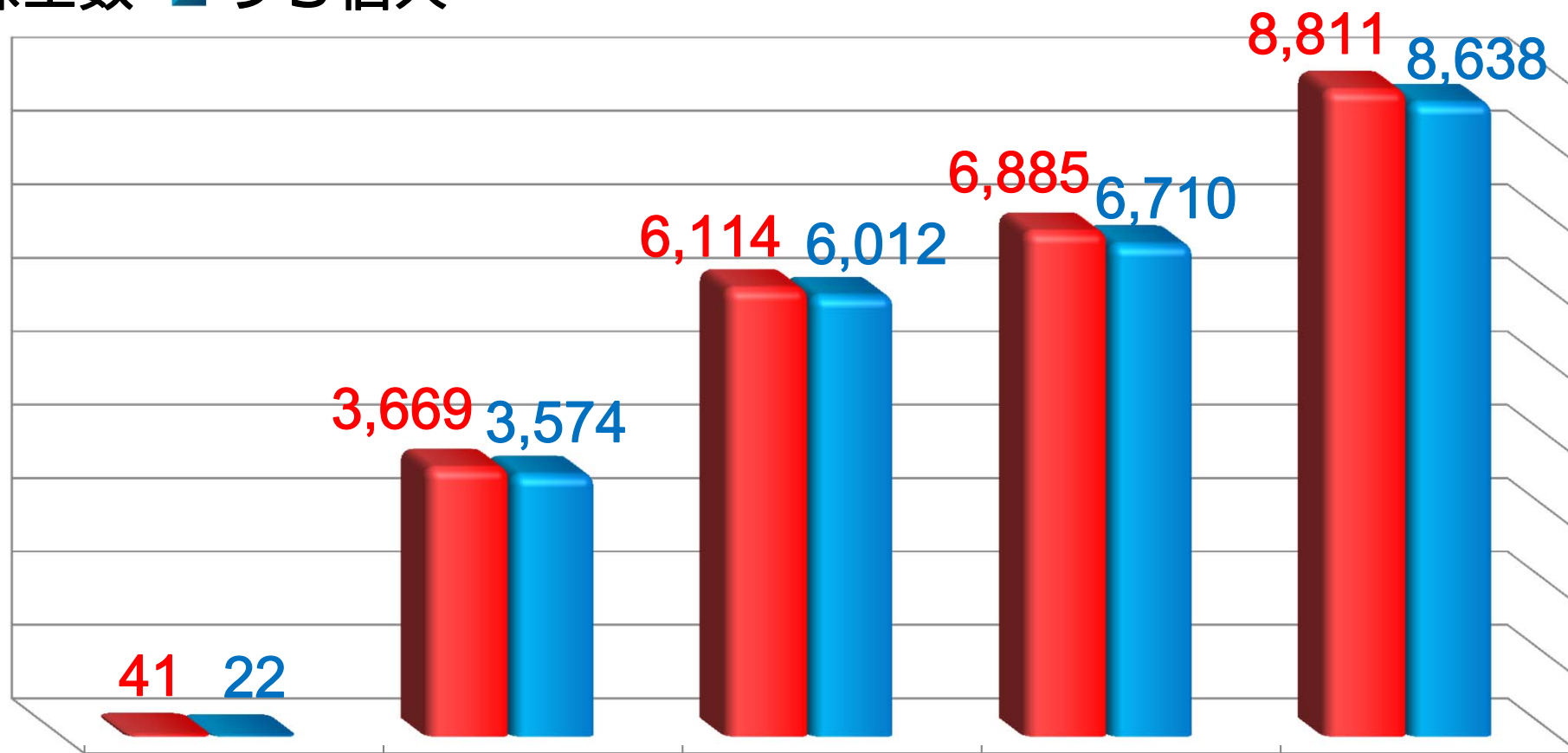
(単位 : 人)	所有者別株主数
個人	8,638
外国法人等	68
金融機関	30
金融商品取引業者	19
一般法人	56
株主数合計	8,811

(単位 : 株)	所有者別株式数
個人	4,131,357
外国法人等	2,218,900
金融機関	1,925,100
金融商品取引業者	136,442
一般法人	3,930,101
株式数合計	12,341,900

株式情報 2 【株主数の推移】



■ 株主数 ■ うち個人



(単位：名)	2012年3月末	2013年3月末	2014年3月末	2014年9月末	2015年3月末
株主数	41	3,669	6,114	6,885	8,811
うち個人	22	3,574	6,012	6,710	8,638

株式情報 3 【 株価の推移 】

(2015年 8月28日現在)



お問い合わせ

株式会社 アサンテ



電話番号：03-3226-5511（代表）

（土・日・祝日および夏期・年末年始の休業日を除く）

e-mail：ir@asante.co.jp

URL：http://www.asante.co.jp/

ノアがTwitter始めました！

@noah_asante で検索

または QRコードを
読み込んでください



将来見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。

また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。